

第22回 市政アンケート
調査結果報告書

2025年 10月

一 宮 市

はじめに

一宮市では、市民の皆さまに市政に関する考えや意見をお聴きし、市政運営の参考とするため、2006年度から市政アンケートを実施しており、今回、22回目となるアンケートを行いました。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に抽出した3,300人の方を対象に行ったものです。

その目的は、市民の皆さまの意識を的確に把握し、施策へ生かすことにあります。調査結果は、今後の市政運営上の貴重な資料といたします。

お忙しい中、アンケートにご協力いただいた皆さまに心からお礼を申し上げますとともに、市民の皆さまには今後とも市政運営にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

目 次

I	調査概要		1
II	調査結果		
	【空き家対策】について		
問 1	空き家対策に関心がありますか。		5
問 2	現在のお住まいの居住形態などについて教えてください。		6
問 3	将来的に、空き家はどうすべきだと思いますか。		7
問 4	空き家に関する行政の支援策として、何が有効だと思いますか。		8
	【高齢者福祉施設】について		
問 5	一宮市が管理する高齢者福祉施設（いきいきセンター・いこいの広場・つどいの里）が市内に 21 カ所あります。この施設数について、どう思いますか。		9
問 6	高齢者福祉施設の数について、今後どうすべきだと思いますか。		1 0
問 7	高齢者福祉施設のあり方について、今後どうすべきだと思いますか。		1 1
問 8	高齢者福祉施設をどのくらいの頻度で利用していますか。		1 2
問 9	利用している方にお尋ねします。高齢者福祉施設をどのような目的で利用していますか。		1 3
	〔問 9 は、問 8 で「利用している」と答えた方のみ〕		
問 1 0	利用したことがない方にお尋ねします。高齢者福祉施設を利用していない理由は何ですか。		1 4
	〔問 1 0 は、問 8 で「利用したことがない」と答えた方のみ〕		
	【繊維産業の認知度】について		
問 1 1	一宮市を中心とする繊維産業の盛んな地域が「尾張」の一字から「尾州（びしゅう）」と呼ばれていることを知っていますか。		1 5
問 1 2	尾州ファッションデザインセンター（略称：F D C）を知っていますか。		1 6
問 1 3	「尾州」のマークを見たことがありますか。		1 7
問 1 4	「尾州マーク」が付いた商品を持っていますか。		1 8

問 1 5 この地域（尾州）の生地で作られた商品（衣類）を購入したいと思
いますか。 …… 1 9

1. III 回答者属性 …… 2 0

2. ◎使用調査票 「2 0 2 5年度 市政アンケート」

I 調査概要

1 調査内容

【空き家対策】について（所管：住宅政策課）

空き家対策に関して、市民の皆さまが行政に期待する支援策を調査するとともに、2026年度に予定している一宮市空家等対策計画の改定のための基礎資料とします。

【高齢者福祉施設】について（所管：高年福祉課）

高齢者福祉施設の在り方について、長期的な視点で統廃合や再編成を含めた検討をするための基礎資料とします。

【繊維産業の認知度】について（所管：産業振興課）

一宮市の繊維産業に対する市民の皆さまの認知度を調査し、今後の発信（PR）活動のための検討資料とします。

2 調査期間

2025年5月28日（水）～6月30日（月）

3 調査方法

対 象：市内に居住する満18歳以上の方

調査地域：一宮市内全域

標 本 数：3,300人

抽 出 法：2025年4月1日現在の住民基本台帳登録者（外国人を含む）の中からの
無作為抽出

調査方法：電子申請

回 収 数：808人〔回収率：24.5%〕

質 問 数：19問（回答者属性の4問を含む）

4 調査結果（概要）

【空き家対策】について

○空き家対策の関心について

空き家対策については、7割以上の方が関心を持っていることが分かりました。一方、3割弱の方は関心がないことも分かりました。また持ち家の方が8割以上おり、いつかは家族の誰かが空き家の所有者になり得る可能性があり、当事者意識を持っていただく必要があることも分かりました。

近年の少子高齢化や人口減少、核家族化などの社会的ニーズの変化および産業構造の変化などに伴う空家の増加が大きな社会問題となっています。今後は、高齢世代の方だけでなく、空き家予防対策として若い世代に対しても問題意識を持っていただく必要があると考えます。

○市に期待する支援策や対策について

将来的に、空き家はどのようにすべきだと思いますかについては、「売却する」、「家を解体して、駐車場や畑などの別の用途で利用する」や「改修（リフォーム）して、有効活用を目指す」と回答した方が多数を占め、行政の有効な支援策として、何が有効だと思いますかについては、「相続に関すること」、「売却に向けた情報提供に関すること」、「維持管理に関すること」であるとの回答が多い結果となりました。そのため、市ではすでに実施している支援策や対策について、より効果的な周知方法を検討し、今後も支援策を研究していく必要があると考えます。

【高齢者福祉施設】について

○高齢者福祉施設について

高齢者福祉施設の数について、「現状維持でよい」が33.5%と、「分からない」を除いて最も回答が多く、60代以上でも34.2%となることが分かりました。また高齢者福祉施設のあり方について、「現状維持でよい(60歳以上が利用できる)」が6割近くを占めており、総合的に見て「現状維持」を望む方が多数であることが分かりました。今後は、今回のアンケート結果を参考に「一宮市公共施設等総合管理計画」に基づいて、施設のあり方について検討を進めていきたいと考えます。

また、60代以上の方で「(高齢者福祉施設を)利用したことがない」との回答が90.9%と最も多く、その理由として「仕事や他の活動をしていて、忙しい」が最多となり、定年の延長や趣味の多様化により、60代以上の方の生活が変化していることが推察されます。

今後の施設利用のあり方を検討する上での参考としたいと考えます。

【繊維産業の認知度】について

○繊維産業に関するアンケートについて

繊維産業に関するアンケートは2016年、2020年にも行っています。今回の調査結果を2020年の調査と比較すると「尾州を知っている」や「尾州マークを見たことがある」との回答が20ポイント近く増加しており、「尾州」というブランドの認知が市内でも進んだものと読み取ることができます。

また10代で尾州マークを「見たことがある」、尾州マークが付いた商品を「持っている」と回答した方の割合が増加しました。2020年に「みんなの制服プロジェクト」が始まり、中学校の制服を通して地場産業としての繊維産業への関心が高まり、2022年4月の新制服

には尾州マークの付いたものも販売されるようになったことが影響しているのではないかと考えられます。

その一方で、尾州マークが付いた商品を「持っている」と回答した方が 13.2%、尾州の生地で作られた商品（衣類）を「積極的に購入したい」と回答した方が 4.5%と引き続き少ない割合になりました。今後は「尾州」ブランドの PR とともに、その付加価値の周知、購入場所など身近に購入できる環境を考えていく必要があると思います。

5 その他

- ・集計結果については、表示単位に満たない部分を四捨五入しているため、個々の比率の合計が全体を示す数値と一致しない場合があります。
- ・報告書中の「N」は、その質問に対する回答者数です。
- ・Ⅱ 調査結果については、回答者の年代別構成比の偏りを補正するため、一宮市の年代別人口の構成比に合わせてデータに重み付けをするウェイトバック集計を行いました。補正後の数値は四捨五入して整数表記をしているため、合計との差が生じている箇所があります。

■標本誤差について

アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいですが、実際はその手間や費用を考慮して適切な数を抽出し調査するため、アンケートの回答結果に誤差を生じます。

それを標本誤差といいます。標本誤差は次の計算式によって算出できます。

なお、kは信頼率による定数で、一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となります。信頼率95%とは、100回同じ調査を行えば、95回はその標本誤差の範囲内に収まるという意味です。

$$(\text{標本誤差}) = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M：母集団

n：有効回答数

k：信頼率による定数(※)

p：回答比率

※一般的に信頼率95%とすることが多く、その場合、k=1.96となる。

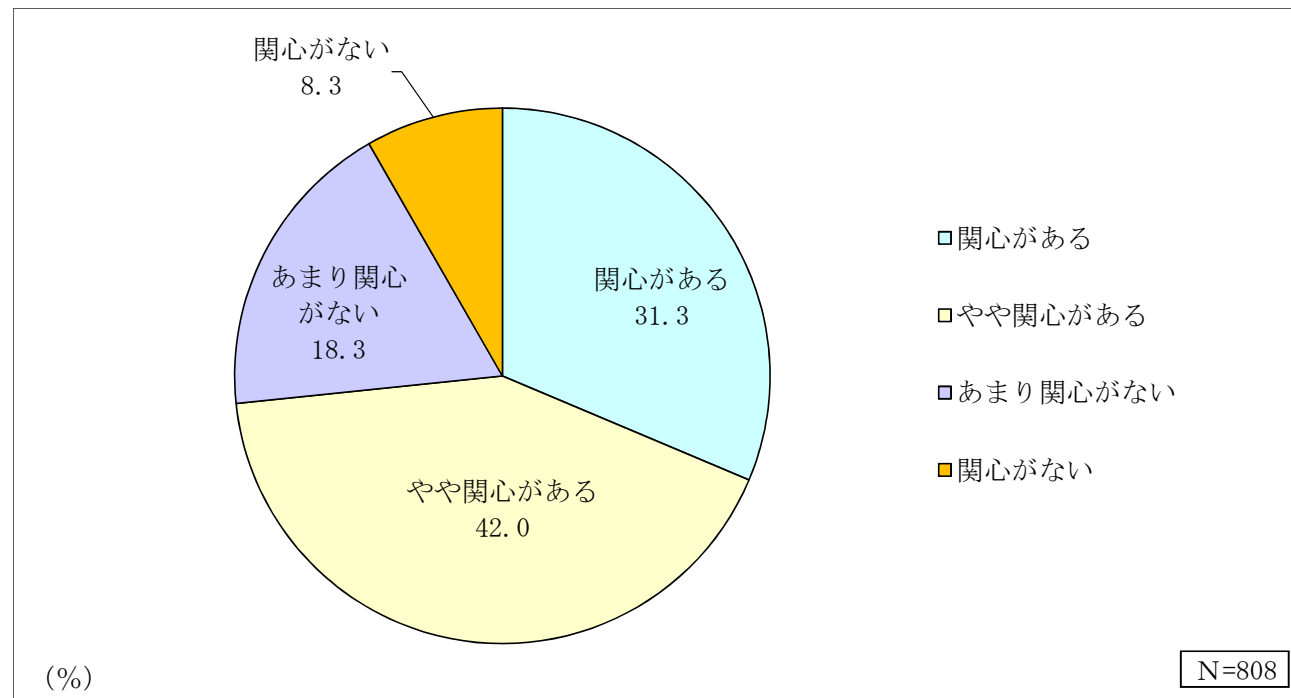
例えば、「あなたは携帯端末を持っていますか。」というアンケート調査を、380,000人の市民の方から無作為に3,300人を選んで実施して、有効回答数が800、「はい」と回答した割合が82.0%であった場合、M:380,000、n:800、p:0.82、k:1.96を当てはめて計算すると、標本誤差は約2.66%となります。約±2.66%の誤差を生じることとなりますので、その回答は（95%の確率で）79.34%～84.66%（82±2.66%）の範囲内となります。

（注）同じ設問を経年的に調査するときなどは、この標本誤差を踏まえて分析する必要があります。

Ⅱ 調査結果

「空き家対策」についてのアンケート

問1 空き家対策に関心がありますか。

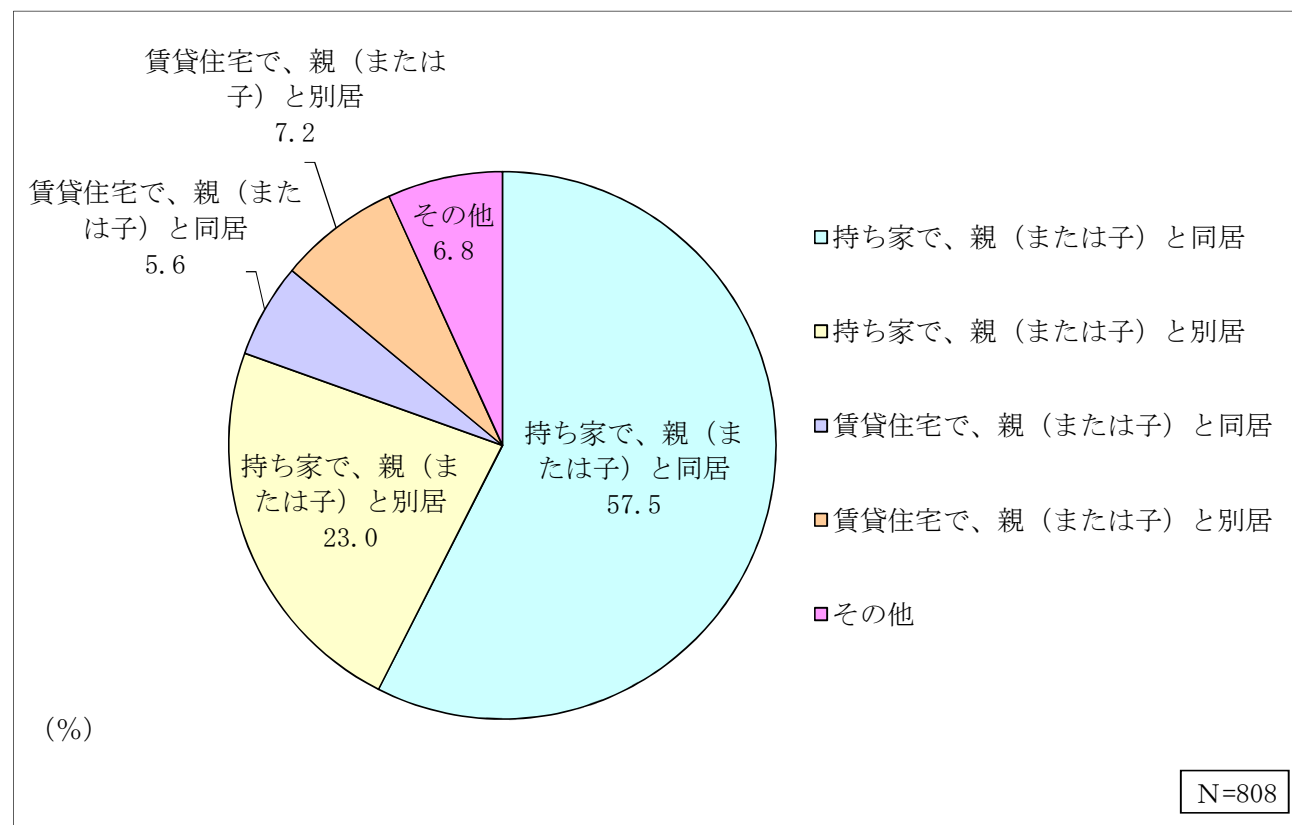


		合計	興味がある	やや興味がある	あまり興味がない	興味がない
全体		808 100.0	253 31.3	339 42.0	148 18.3	67 8.3
年代別	10代	19 100.0	4 21.1	6 31.6	6 31.6	2 10.5
	20代	95 100.0	18 18.9	33 34.7	31 32.6	13 13.7
	30代	98 100.0	32 32.7	37 37.8	21 21.4	9 9.2
	40代	122 100.0	39 32.0	56 45.9	18 14.8	8 6.6
	50代	154 100.0	45 29.2	72 46.8	25 16.2	12 7.8
	60代	108 100.0	33 30.6	59 54.6	9 8.3	7 6.5
	70代	115 100.0	51 44.3	35 30.4	16 13.9	13 11.3
	80代以上	97 100.0	31 32.0	41 42.3	22 22.7	3 3.1

【コメント】

「やや興味がある」との回答が42.0%、次いで「興味がある」との回答が31.3%となり、7割以上の方が関心があるという結果となりました。一方で8.3%の方が「興味がない」という結果となりました。

問2 現在のお住まいの居住形態などについて教えてください。

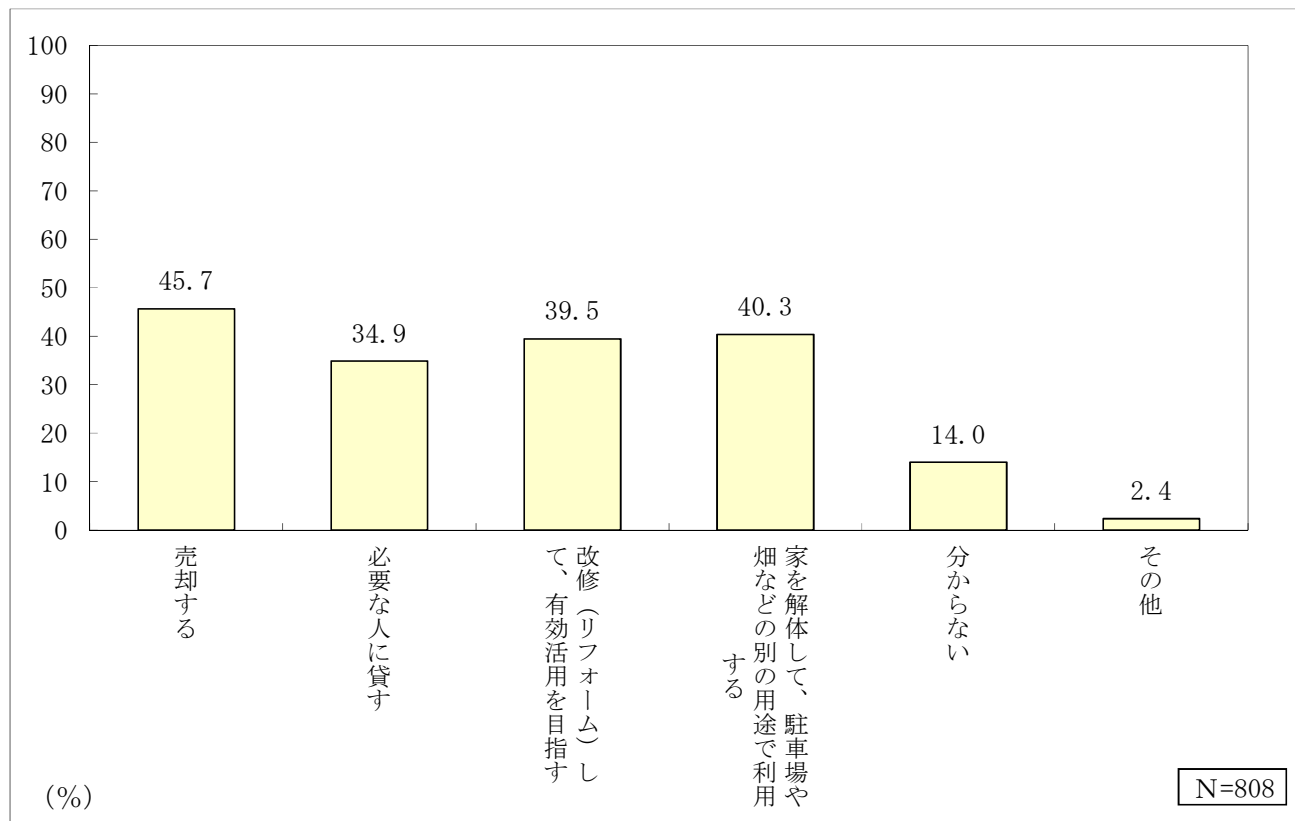


		合計	持ち家で、親（または子）と同居	持ち家で、親（または子）と別居	賃貸住宅で、親（または子）と同居	賃貸住宅で、親（または子）と別居	その他
全体		808 100.0	465 57.5	186 23.0	45 5.6	58 7.2	55 6.8
年代別	10代	19 100.0	17 89.5	0 0.0	0 0.0	2 10.5	0 0.0
	20代	95 100.0	61 64.2	3 3.2	11 11.6	17 17.9	3 3.2
	30代	98 100.0	60 61.2	16 16.3	6 6.1	13 13.3	3 3.1
	40代	122 100.0	78 63.9	24 19.7	10 8.2	8 6.6	3 2.5
	50代	154 100.0	91 59.1	38 24.7	10 6.5	8 5.2	7 4.5
	60代	108 100.0	53 49.1	34 31.5	4 3.7	5 4.6	12 11.1
	70代	115 100.0	49 42.6	46 40.0	1 0.9	5 4.3	14 12.2
	80代以上	97 100.0	56 57.7	25 25.8	3 3.1	0 0.0	13 13.4

【コメント】

「持ち家で、親（または子）と同居」との回答が57.5%、次いで「持ち家で、親（または子）と別居」との回答が23.0%と8割以上の方が持ち家との結果となりました。

問3 将来的に、空き家はどうするべきだと思いますか。（複数選択可）

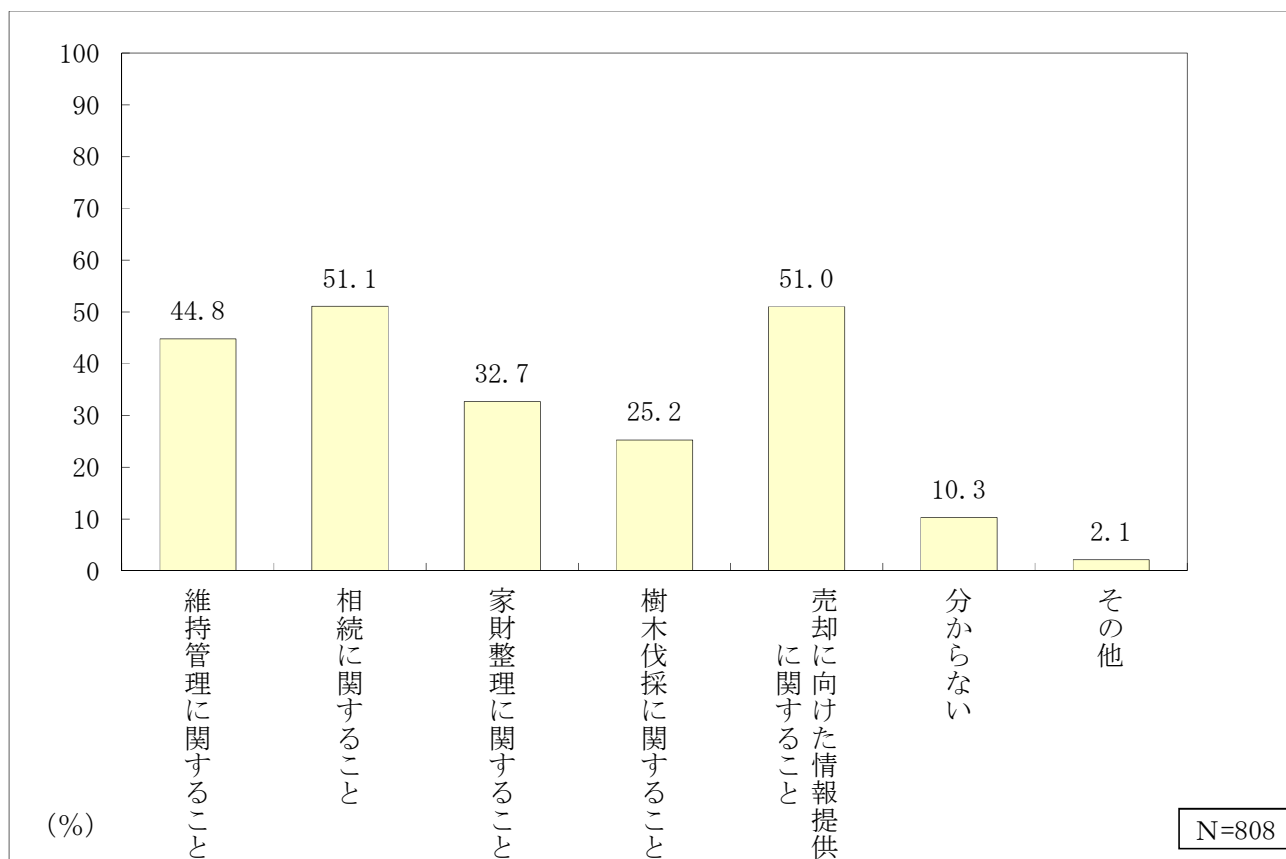


		合計	売却する	必要な人に貸す	改修（リフォーム）して、有効活用を目指す	家を解体して、駐車場や畑などの別の用途で利用する	分からない	その他
全体		808 100.0	369 45.7	282 34.9	319 39.5	326 40.3	113 14.0	19 2.4
年代別	10代	19 100.0	8 42.1	4 21.1	11 57.9	7 36.8	1 5.3	0 0.0
	20代	95 100.0	35 36.8	29 30.5	48 50.5	48 50.5	9 9.5	1 1.1
	30代	98 100.0	50 51.0	42 42.9	47 48.0	56 57.1	9 9.2	4 4.1
	40代	122 100.0	63 51.6	53 43.4	55 45.1	51 41.8	12 9.8	2 1.6
	50代	154 100.0	73 47.4	61 39.6	66 42.9	66 42.9	22 14.3	3 1.9
	60代	108 100.0	58 53.7	41 38.0	46 42.6	37 34.3	11 10.2	4 3.7
	70代	115 100.0	48 41.7	33 28.7	33 28.7	36 31.3	21 18.3	2 1.7
	80代以上	97 100.0	34 35.1	19 19.6	13 13.4	25 25.8	28 28.9	3 3.1

【コメント】

「売却する」との回答が45.7%と最も多く、次いで「家を解体して、駐車場や畑などの別の用途で利用する」との回答が40.3%と多い結果となりました。また80代以上は、他の年代に比べ「改修（リフォーム）して、有効活用を目指す」との回答が、他の年代に比べ、低い割合となり、「分からない」との回答が高い結果となりました。

問4 空き家に関する行政の支援策として、何が有効だと思いますか。（複数選択可）



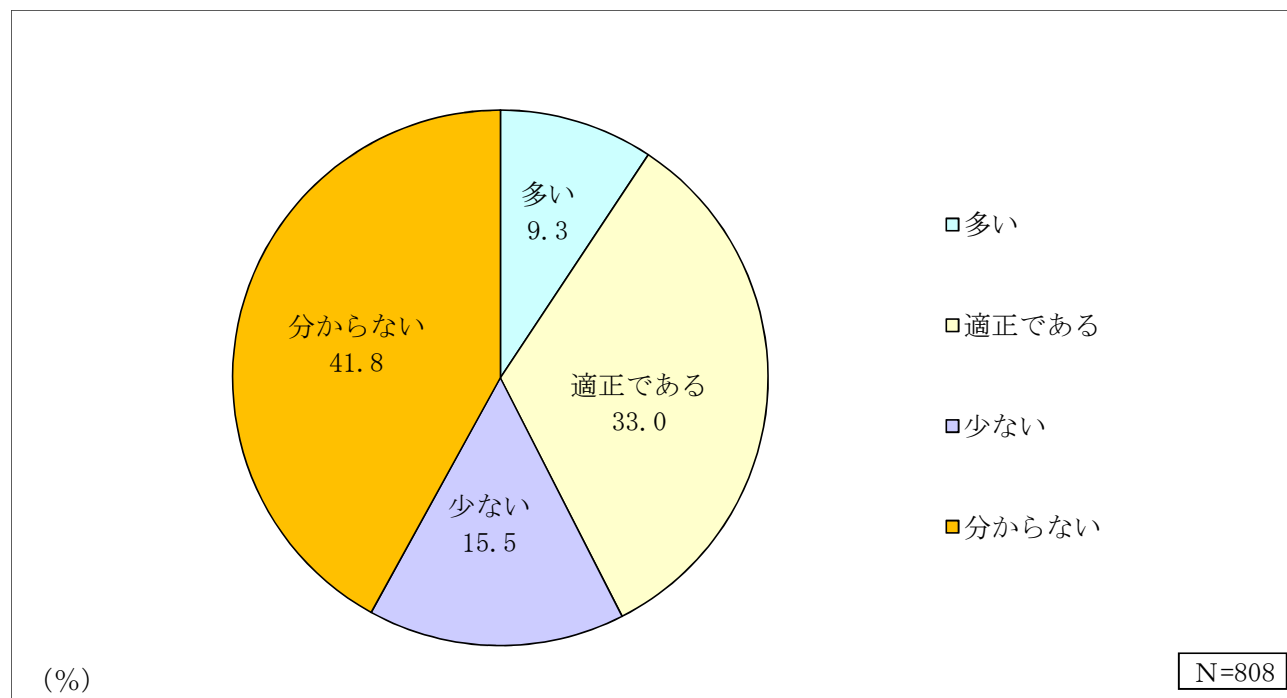
		合計	維持管理に関すること	相続に関すること	家財整理に関すること	樹木伐採に関すること	売却に向けた情報提供に関すること	分からない	その他
全体		808 100.0	362 44.8	413 51.1	264 32.7	204 25.2	412 51.0	83 10.3	17 2.1
年代別	10代	19 100.0	11 57.9	7 36.8	3 15.8	4 21.1	7 36.8	1 5.3	0 0.0
	20代	95 100.0	48 50.5	41 43.2	29 30.5	14 14.7	39 41.1	13 13.7	1 1.1
	30代	98 100.0	46 46.9	53 54.1	44 44.9	25 25.5	61 62.2	5 5.1	2 2.0
	40代	122 100.0	47 38.5	66 54.1	43 35.2	32 26.2	71 58.2	11 9.0	3 2.5
	50代	154 100.0	65 42.2	85 55.2	60 39.0	42 27.3	83 53.9	15 9.7	4 2.6
	60代	108 100.0	54 50.0	54 50.0	40 37.0	34 31.5	56 51.9	7 6.5	4 3.7
	70代	115 100.0	50 43.5	57 49.6	32 27.8	28 24.3	51 44.3	12 10.4	0 0.0
	80代以上	97 100.0	41 42.3	50 51.5	13 13.4	25 25.8	44 45.4	19 19.6	3 3.1

【コメント】

「相続に関すること」との回答が51.1%と最も多く、次いで「売却に向けた情報提供に関すること」との回答が51.0%と多い結果となりました。また20代以下は「維持管理に関すること」との回答が、他の年代に比べ、高い割合となりました。

「高齢者福祉施設」についてのアンケート

問5 一宮市が管理する高齢者福祉施設（いきいきセンター・いきいの広場・つどいの里）が市内に21カ所あります。この施設数について、どう思いますか。

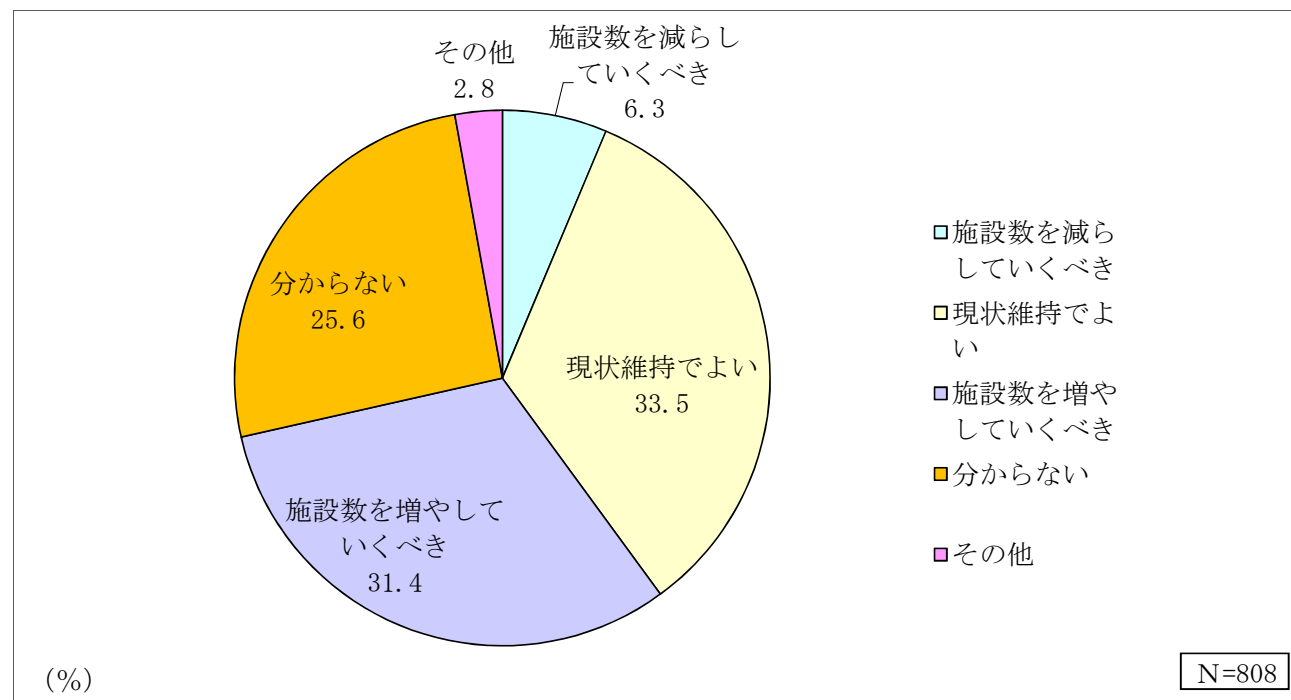


		合計	多い	適正である	少ない	分からない
全体		808 100.0	75 9.3	267 33.0	125 15.5	338 41.8
年代別	10代	19 100.0	3 15.8	8 42.1	4 21.1	3 15.8
	20代	95 100.0	13 13.7	32 33.7	12 12.6	37 38.9
	30代	98 100.0	12 12.2	29 29.6	11 11.2	47 48.0
	40代	122 100.0	17 13.9	37 30.3	8 6.6	60 49.2
	50代	154 100.0	14 9.1	40 26.0	36 23.4	63 40.9
	60代	108 100.0	6 5.6	35 32.4	21 19.4	46 42.6
	70代	115 100.0	4 3.5	42 36.5	27 23.5	41 35.7
	80代以上	97 100.0	6 6.2	44 45.4	6 6.2	41 42.3

【コメント】

「分からない」との回答が41.8%と最も多く、次いで「適正である」との回答が33.0%と多い結果となりました。また60代以上でも約40%の方が「分からない」と回答していることが分かりました。

問6 高齢者福祉施設の数について、今後どうするべきだと思いますか。

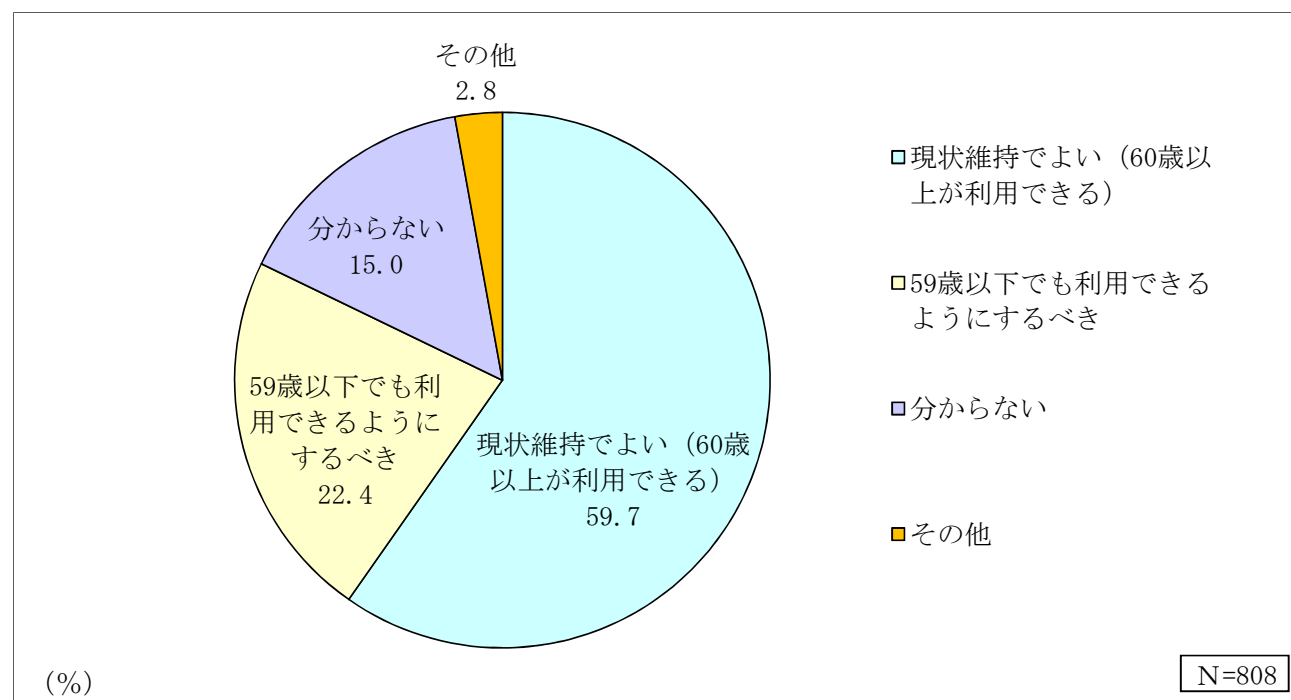


		合計	施設数を減らしていくべき	現状維持でよい	施設数を増やしていくべき	分からない	その他
全体		808 100.0	51 6.3	271 33.5	254 31.4	207 25.6	23 2.8
年代別	10代	19 100.0	0 0.0	8 42.1	11 57.9	0 0.0	0 0.0
	20代	95 100.0	3 3.2	41 43.2	28 29.5	21 22.1	2 2.1
	30代	98 100.0	11 11.2	34 34.7	22 22.4	27 27.6	5 5.1
	40代	122 100.0	13 10.7	42 34.4	25 20.5	39 32.0	3 2.5
	50代	154 100.0	13 8.4	37 24.0	60 39.0	37 24.0	5 3.2
	60代	108 100.0	2 1.9	36 33.3	37 34.3	28 25.9	5 4.6
	70代	115 100.0	6 5.2	35 30.4	43 37.4	30 26.1	0 0.0
	80代以上	97 100.0	3 3.1	38 39.2	28 28.9	25 25.8	3 3.1

【コメント】

「現状維持でよい」との回答が33.5%と最も多く、次いで「施設数を増やしていくべき」との回答が31.4%と多い結果となりました。

問7 高齢者福祉施設のあり方について、今後どうすべきだと思いますか。

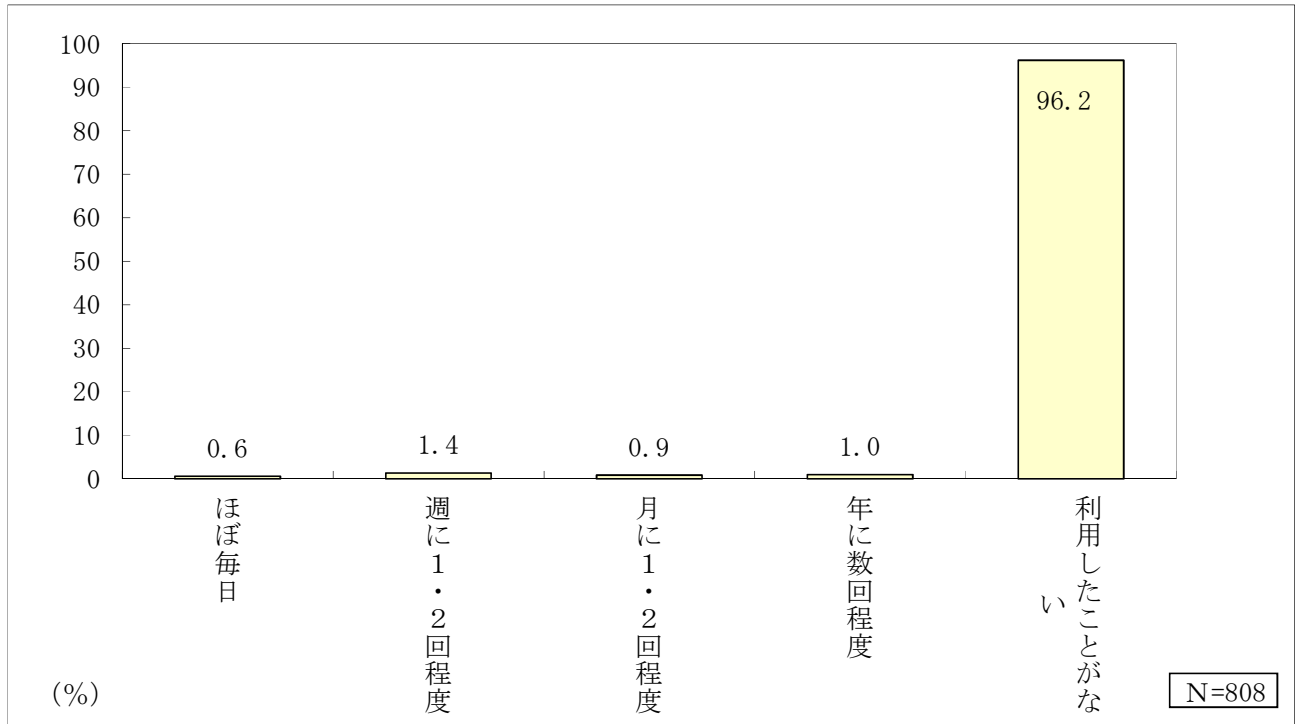


		合計	現状維持 でよい (60歳以上 が利用 できる)	59歳以下 でも利用 できるよう にする べき	分から ない	その他
全体		808 100.0	482 59.7	181 22.4	121 15.0	23 2.8
年代別	10代	19 100.0	12 63.2	6 31.6	1 5.3	0 0.0
	20代	95 100.0	61 64.2	22 23.2	9 9.5	3 3.2
	30代	98 100.0	50 51.0	29 29.6	17 17.3	3 3.1
	40代	122 100.0	64 52.5	34 27.9	20 16.4	3 2.5
	50代	154 100.0	90 58.4	39 25.3	20 13.0	4 2.6
	60代	108 100.0	68 63.0	19 17.6	13 12.0	8 7.4
	70代	115 100.0	71 61.7	19 16.5	22 19.1	2 1.7
	80代以上	97 100.0	66 68.0	13 13.4	19 19.6	0 0.0

【コメント】

「現状維持でよい」との回答が59.7%と最も多く、次いで「59歳以下でも利用できるようにすべき」との回答が22.4%と多い結果となりました。

問8 高齢者福祉施設をどのくらいの頻度で利用していますか。



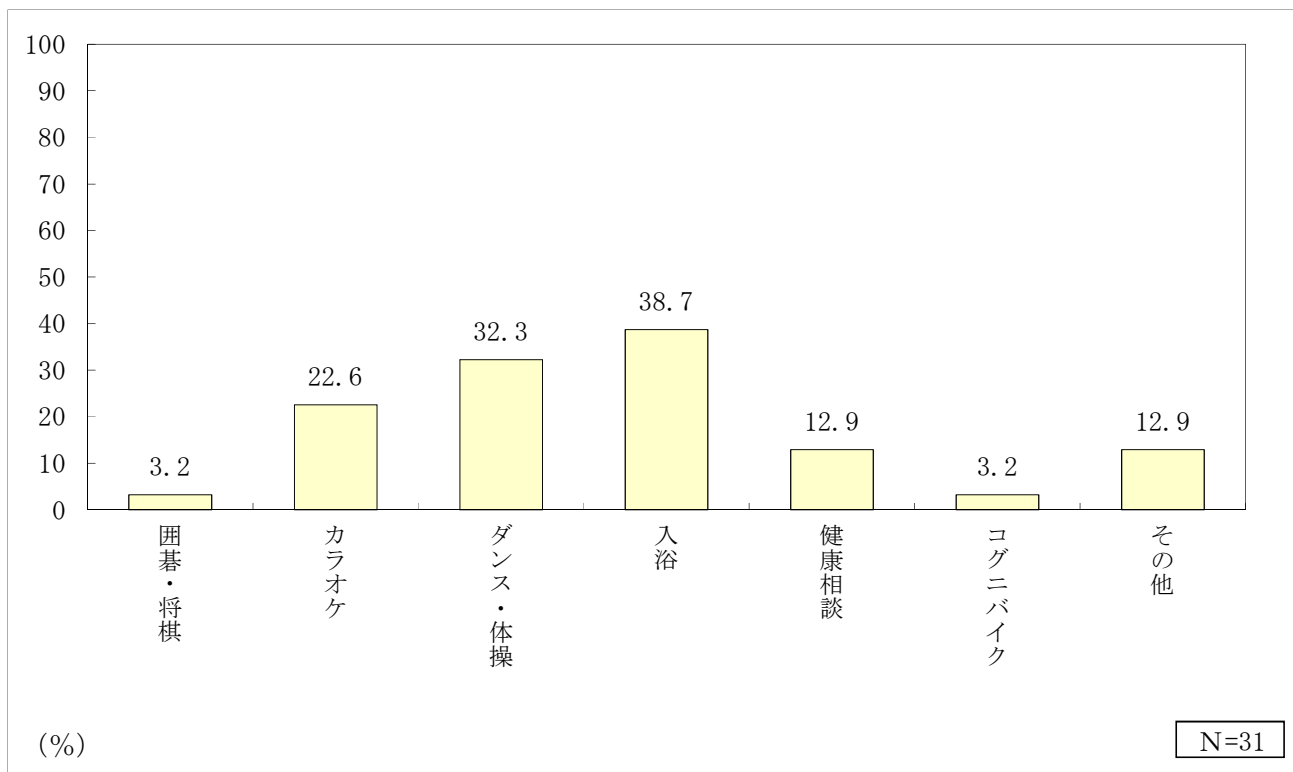
		合計	ほぼ毎日	週に1・2回程度	月に1・2回程度	年に数回程度	利用したことがない
全体		808 100.0	5 0.6	11 1.4	7 0.9	8 1.0	777 96.2
年代別	10代	19 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	19 100.0
	20代	95 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	95 100.0
	30代	98 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	98 100.0
	40代	122 100.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	121 99.2
	50代	154 100.0	1 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	153 99.4
	60代	108 100.0	2 1.9	0 0.0	1 0.9	1 0.9	105 97.2
	70代	115 100.0	2 1.8	4 3.5	0 0.0	1 0.9	108 93.9
	80代以上	97 100.0	0 0.0	6 6.2	6 6.2	6 6.2	78 80.4

【コメント】

「利用したことがない」との回答が96.2%と最も多い結果となりました。また60代以上でも「利用したことがない」との回答が約90%であり、施設の周知及び利用促進に課題があることが分かりました。

問8で「利用している」と答えた方にお尋ねします。

問9 高齢者福祉施設をどのような目的で利用していますか。(複数選択可)



※コグニバイク：自転車運動と脳トレを同時に行える運動機器

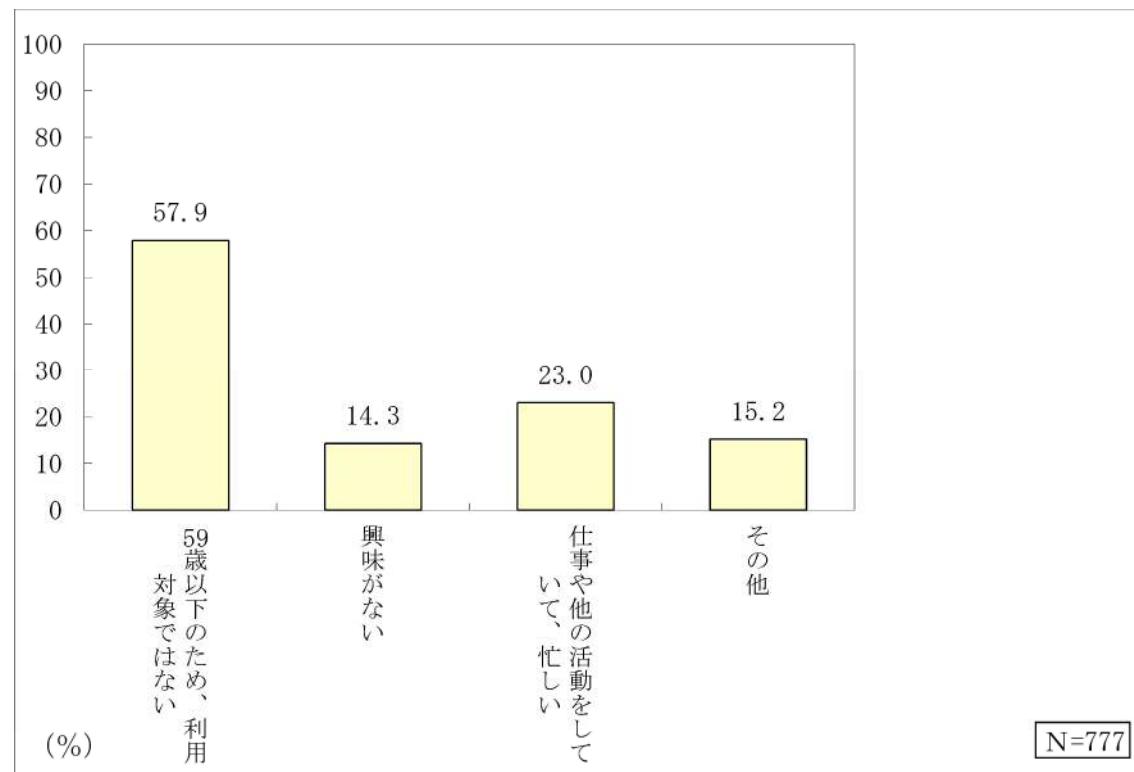
		合計	囲碁・将棋	カラオケ	ダンス・体操	入浴	健康相談	コグニバイク	その他
全体		31 100.0	1 3.2	7 22.6	10 32.3	12 38.7	4 12.9	1 3.2	4 12.9
年代別	10代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	60代	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0
	70代	7 100.0	1 14.3	0 0.0	2 28.6	3 42.9	1 14.3	1 14.3	1 14.3
	80代以上	18 100.0	0 0.0	6 33.3	6 33.3	6 33.3	3 16.7	0 0.0	0 0.0

【コメント】

「入浴」との回答が38.7%と最も多く、次いで「ダンス・体操」との回答が32.3%と多い結果となりました。

問8で「利用したことがない」と答えた方にお尋ねします。

問10 高齢者福祉施設を利用していない理由は何ですか。（複数選択可）



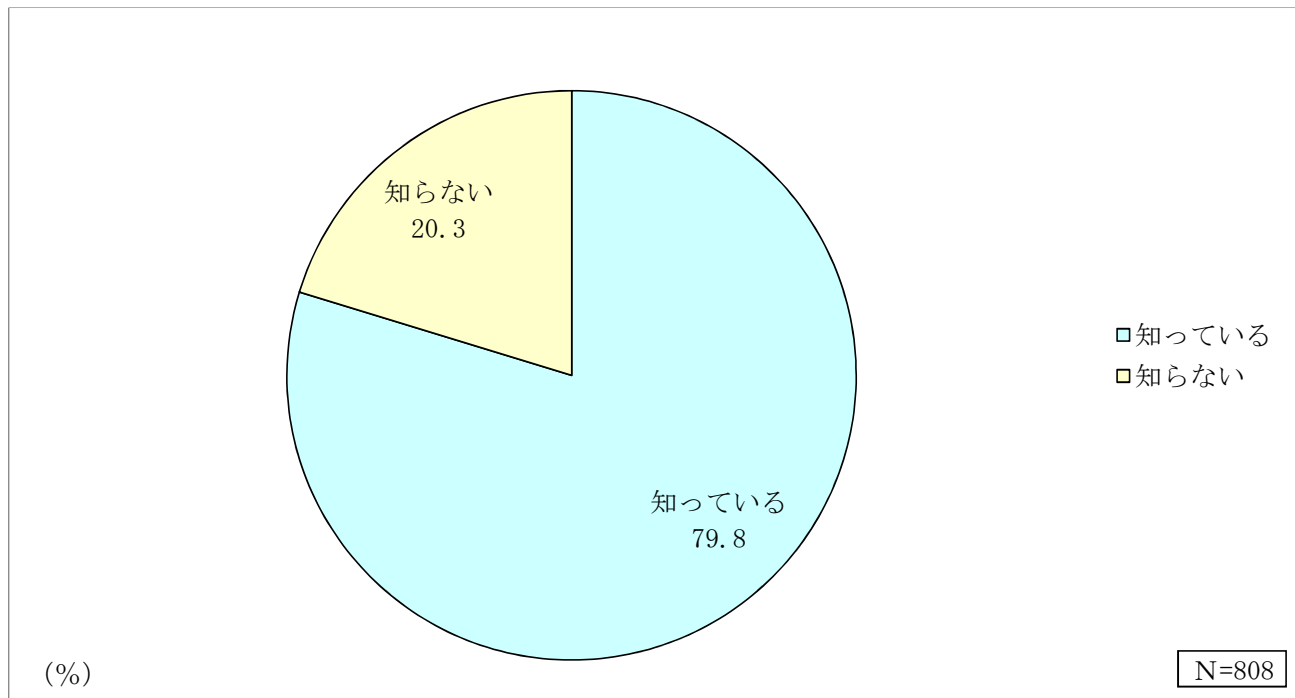
		合計	59歳以下 のため、 利用対象 ではない	興味がない	仕事や他の 活動をして いて、忙しい	その他
全体		777 100.0	450 57.9	111 14.3	179 23.0	118 15.2
年代別	10代	19 100.0	16 84.2	2 10.5	2 10.5	0 0.0
	20代	95 100.0	87 91.6	3 3.2	7 7.4	3 3.2
	30代	98 100.0	93 94.9	6 6.1	11 11.2	4 4.1
	40代	121 100.0	113 93.4	7 5.8	14 11.6	3 2.5
	50代	153 100.0	138 90.2	9 5.9	18 11.8	4 2.6
	60代	105 100.0	2 1.9	28 26.7	69 65.7	21 20.0
	70代	108 100.0	1 0.9	34 31.5	52 48.1	30 27.8
	80代以上	78 100.0	0 0.0	22 28.2	6 7.7	53 67.9

【コメント】

「仕事や他の活動をしていて、忙しい」との回答が23.0%と多い結果となりました。特に60代・70代で「仕事や他の活動をしていて、忙しい」との回答が最も多いことも分かりました。

「繊維産業の認知度」についてのアンケート

問11 一宮市を中心とする繊維産業の盛んな地域が「尾張」の一字から「尾州（びしゅう）」と呼ばれていることを知っていますか。

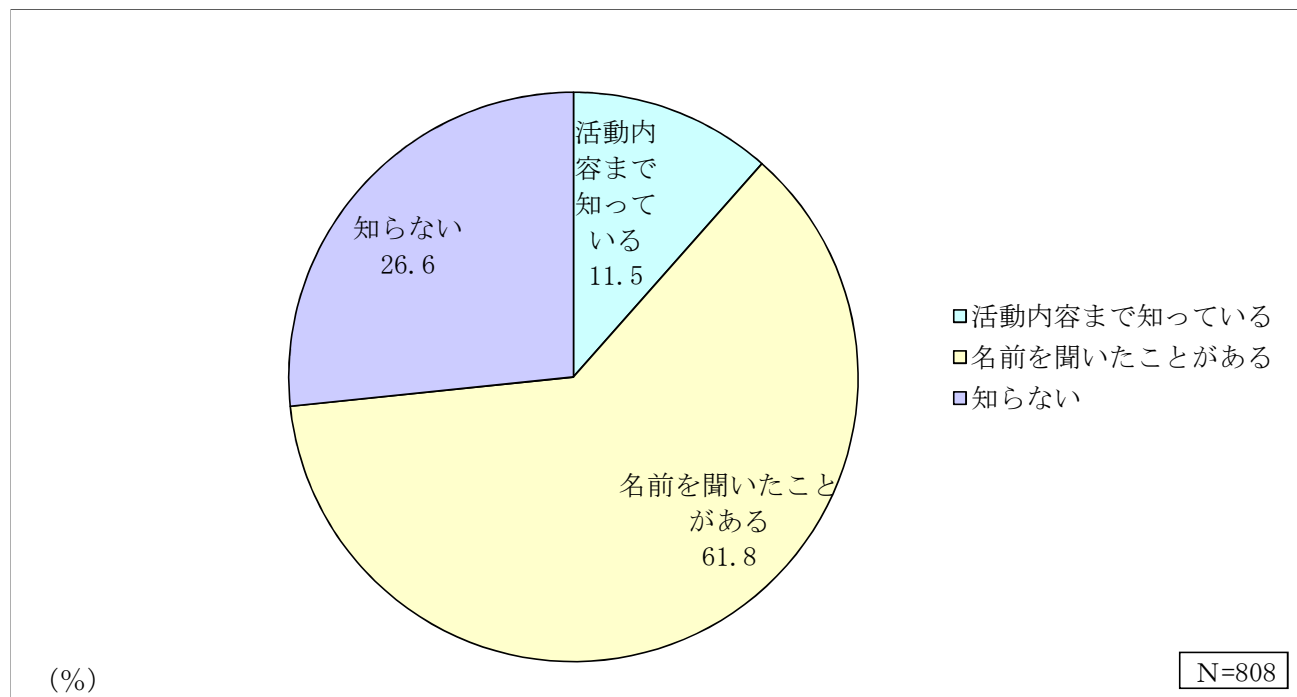


		合計	知っている	知らない
全体		808 100.0	645 79.8	164 20.3
年代別	10代	19 100.0	16 84.2	3 15.8
	20代	95 100.0	58 61.1	36 37.9
	30代	98 100.0	68 69.4	31 31.6
	40代	122 100.0	94 77.0	28 23.0
	50代	154 100.0	130 84.4	24 15.6
	60代	108 100.0	89 82.4	19 17.6
	70代	115 100.0	105 91.3	10 8.7
	80代以上	97 100.0	85 87.6	13 13.4

【コメント】

「知っている」と回答した方が79.8%と多い結果となりました。また年代別では10代および50代以上は80%以上と多くなっています。特に10代では2020年と比較して「知っている」の割合が約2倍に増えました。

問12 尾州ファッションデザインセンター（略称：FDC）を知っていますか。

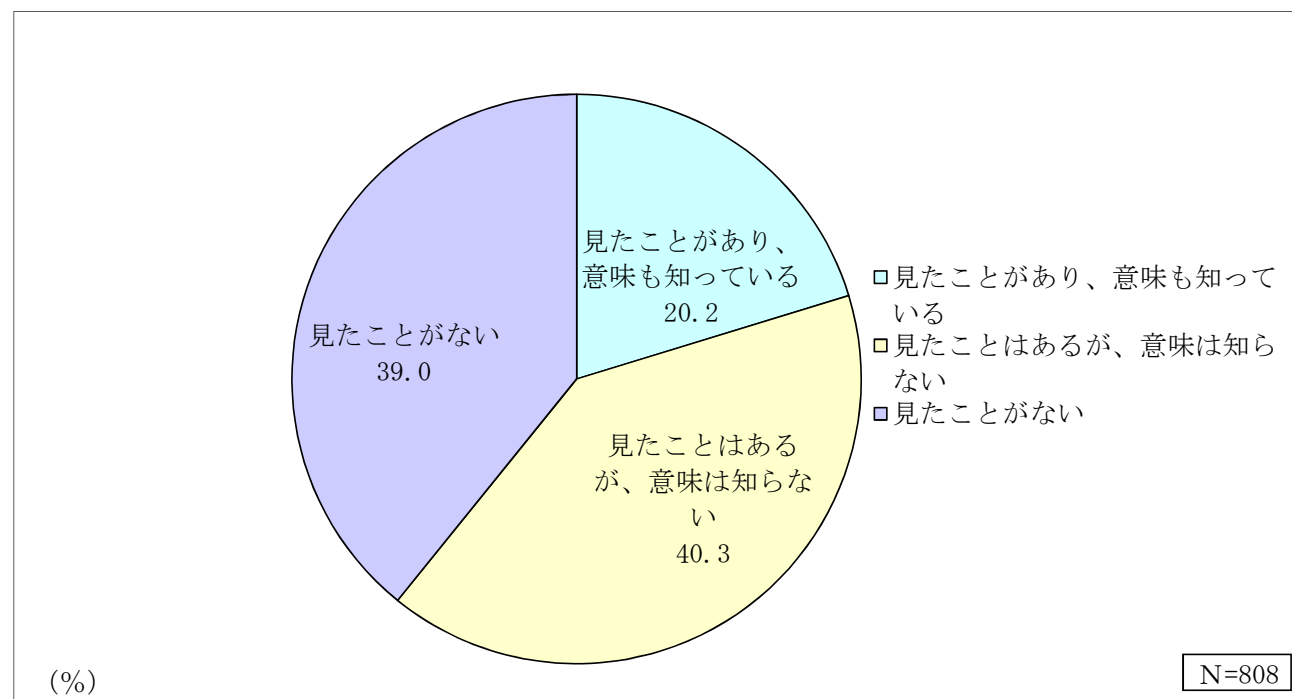


		合計	活動内容 まで知っ ている	名前を聞 いたこと がある	知らない
全体		808 100.0	93 11.5	499 61.8	215 26.6
年代別	10代	19 100.0	1 5.3	11 57.9	7 36.8
	20代	95 100.0	2 2.1	39 41.1	54 56.8
	30代	98 100.0	2 2.0	50 51.0	47 48.0
	40代	122 100.0	8 6.6	74 60.7	39 32.0
	50代	154 100.0	20 13.0	108 70.1	26 16.9
	60代	108 100.0	11 10.2	80 74.1	17 15.7
	70代	115 100.0	24 20.9	74 64.3	16 13.9
	80代以上	97 100.0	25 25.8	63 64.9	9 9.3

【コメント】

「名前を聞いたことがある」と回答した方が61.8%と多い結果となりました。また年代別では、40代以下で「知らない」と回答した方が30%以上と多く、50代以上に比べ、認知度が低いことが分かりました。

問13 「尾州マーク」のマークを見たことがありますか。

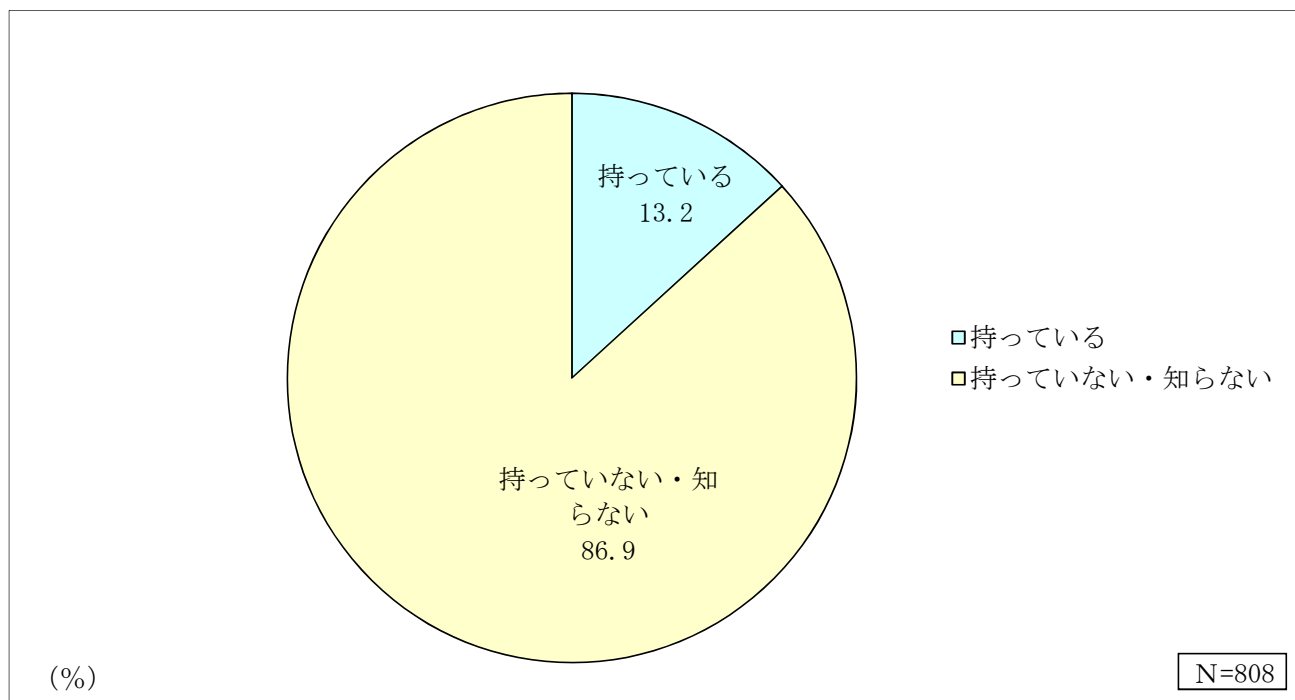


		合計	見たことがあり、意味も知っている	見たことはあるが、意味は知らない	見たことがない
全体		808 100.0	163 20.2	326 40.3	315 39.0
年代別	10代	19 100.0	7 36.8	4 21.1	7 36.8
	20代	95 100.0	8 8.4	40 42.1	47 49.5
	30代	98 100.0	15 15.3	43 43.9	40 40.8
	40代	122 100.0	29 23.8	56 45.9	36 29.5
	50代	154 100.0	37 24.0	61 39.6	55 35.7
	60代	108 100.0	23 21.3	37 34.3	48 44.4
	70代	115 100.0	25 21.7	38 33.0	51 44.3
	80代以上	97 100.0	19 19.6	47 48.5	31 32.0

【コメント】

「見たことはあるが、意味は知らない」と回答した方が40.3%と多い結果になりました。また2020年と比較し「見たことがない」の割合が20ポイント減少しました。

問14 「尾州マーク」が付いた商品を持っていますか。

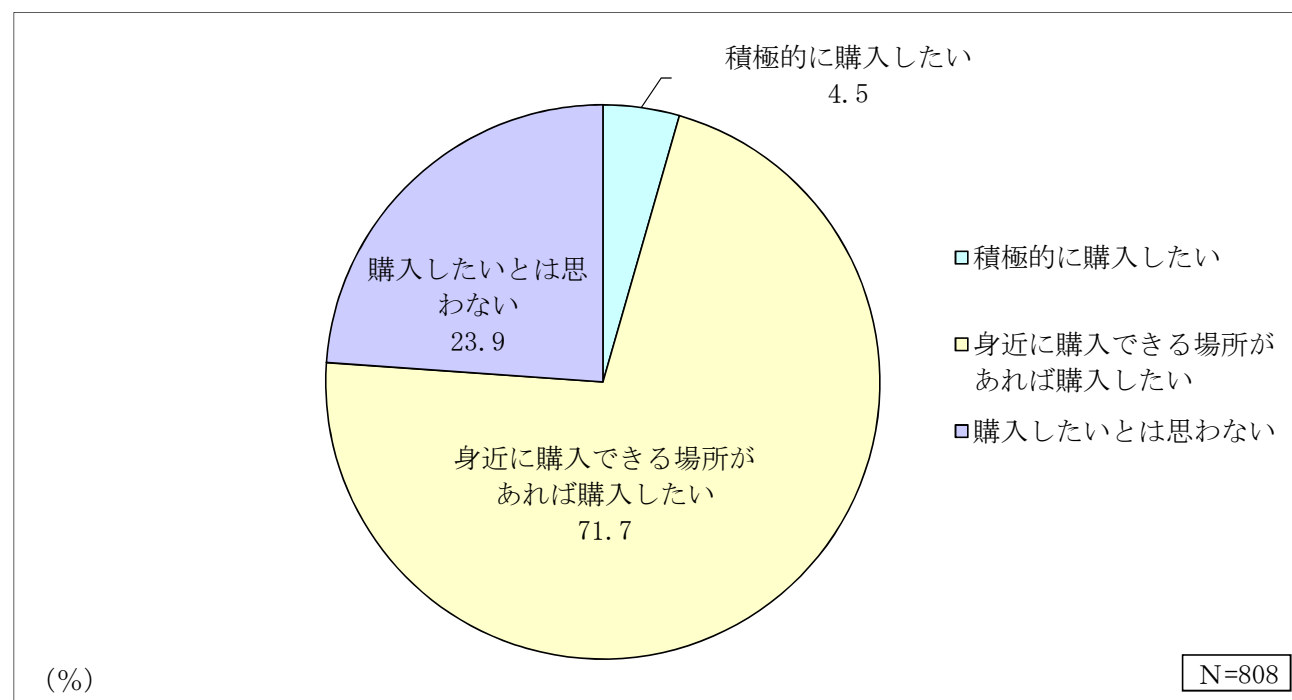


		合計	持っている	持っていない・知らない
全体		808 100.0	107 13.2	702 86.9
年代別	10代	19 100.0	6 31.6	13 68.4
	20代	95 100.0	12 12.6	83 87.4
	30代	98 100.0	6 6.1	93 94.9
	40代	122 100.0	23 18.9	99 81.1
	50代	154 100.0	32 20.8	122 79.2
	60代	108 100.0	13 12.0	95 88.0
	70代	115 100.0	12 10.4	103 89.6
	80代以上	97 100.0	3 3.1	94 96.9

【コメント】

「持っていない・知らない」と回答した方が86.9%と多い結果になりました。ただし10代に限れば「持っている」が31.6%となり、前回の0%から大きく増加しました。

問15 この地域（尾州）の生地で作られた商品（衣類）を購入したいと思いますか。



		合計	積極的に購入したい	身近に購入できる場所があれば購入したい	購入したいとは思わない
全体		808 100.0	36 4.5	579 71.7	193 23.9
年代別	10代	19 100.0	0 0.0	12 63.2	7 36.8
	20代	95 100.0	3 3.2	68 71.6	23 24.2
	30代	98 100.0	3 3.1	72 73.5	24 24.5
	40代	122 100.0	8 6.6	87 71.3	27 22.1
	50代	154 100.0	9 5.8	110 71.4	35 22.7
	60代	108 100.0	6 5.6	74 68.5	28 25.9
	70代	115 100.0	4 3.5	84 73.0	27 23.5
	80代以上	97 100.0	3 3.1	72 74.2	22 22.7

【コメント】

「身近に購入できる場所があれば購入したい」と回答した方が71.7%と多い結果になりました。その一方で「購入したいとは思わない」人の割合は60代以上は40・50代に比べて高い傾向になることが分かりました。

Ⅲ 回答者属性

問 1 6 性別を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	男性	390	48.3
2	女性	408	50.5
3	その他	10	1.2
	全体	808	100.0

問 1 7 年齢を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	10代	18	2.2
2	20代	86	10.6
3	30代	137	17.0
4	40代	145	17.9
5	50代	160	19.8
6	60代	123	15.2
7	70代	108	13.4
8	80代以上	31	3.8
	全体	808	100.0

問 1 8 ご職業を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	会社員（公務員含む）	370	45.8
2	自営業	62	7.7
3	専業主婦・主夫	65	8.0
4	学生	29	3.6
5	アルバイト（パート含む）	150	18.6
6	無職	112	13.9
7	その他	20	2.5
	全体	808	100.0

問 1 9 お住まいの地区（連区）を教えてください。

No.	カテゴリー名	n (人)	(%)
1	宮西	29	3.6
2	貴船	20	2.5
3	神山	41	5.1
4	大志	14	1.7
5	向山	17	2.1
6	富士	25	3.1
7	葉栗	22	2.7
8	西成	69	8.5
9	丹陽町	70	8.7
10	浅井町	36	4.5
11	北方町	19	2.4
12	大和町	76	9.4
13	今伊勢町	59	7.3
14	奥町	35	4.3
15	萩原町	38	4.7
16	千秋町	38	4.7
17	起	8	1.0
18	小信中島	28	3.5
19	三条	22	2.7
20	大徳	13	1.6
21	朝日	16	2.0
22	開明	19	2.4
23	木曾川町	82	10.1
24	分からない	12	1.5
	全体	808	100.0

下記のフォームにご入力をお願いします。

市民の皆さまの声を市政運営の参考とするため、市政アンケートを行っています。この趣旨をご理解いただき、下記のフォームから回答をお願いします。
※このアンケートは、2025年4月1日現在の住民基本台帳を基に、市内在住の満18歳以上の方から、無作為に選んだ3,300人の方に回答いただくものです。また、回答結果は統計的な数値処理を行う以外には使用しません。

《 回答期限 》

2025年6月30日（月）

「空き家対策」についてのアンケート

調査のねらい・・・

空き家対策に関して、市民の皆さまが行政に期待する支援策を調査するとともに、2026年度に予定している一宮市空家等対策計画の改定のための基礎資料とします。

Q1. 空き家対策に関心がありますか。 必須

- ☐ 関心がある
- ☐ やや関心がある
- ☐ あまり関心がない
- ☐ 関心がない

Q2. 現在のお住まいの居住形態などについて教えてください。 必須

- ☐ 持ち家で、親（または子）と同居
- ☐ 持ち家で、親（または子）と別居

- ☐ 賃貸住宅で、親（または子）と同居
- ☐ 賃貸住宅で、親（または子）と別居
- ☐ その他

Q3. 将来的に、空き家はどうするべきだと思いますか。（複数選択可）

必須

- ☐ 売却する
- ☐ 必要な人に貸す
- ☐ 改修（リフォーム）して、有効活用を目指す
- ☐ 家を解体して、駐車場や畑などの別の用途で利用する
- ☐ 分からない
- ☐ その他

Q4. 空き家に関する行政の支援策として、何が有効だと思いますか。（複数選択可）

必須

- ☐ 維持管理に関すること
- ☐ 相続に関すること
- ☐ 家財整理に関すること
- ☐ 樹木伐採に関すること
- ☐ 売却に向けた情報提供に関すること
- ☐ 分からない

☐ その他

「高齢者福祉施設」についてのアンケート

調査のねらい・・・

高齢者福祉施設の在り方について、長期的な視点で統廃合や再編成を含めた検討をするための基礎資料とします。

Q5. 一宮市が管理する高齢者福祉施設（いきいきセンター・いこいの広場・つどいの里）が市内に21カ所あります。この施設数について、どう思いますか。 必須

- ☐ 多い
- ☐ 適正である
- ☐ 少ない
- ☐ 分からない

※高齢者福祉施設（いきいきセンター・いこいの広場・つどいの里）とは…

・60歳以上の方が、お風呂、マッサージ、軽いトレーニングなどの利用ができる施設です。

・特別養護老人ホームなどの介護サービス施設（老人福祉施設）ではありません。

・愛知県内の同規模自治体での設置状況

豊橋市：12カ所、岡崎市：6カ所、豊田市：6カ所

Q6. 高齢者福祉施設の数について、今後どうするべきだと思いますか。 必須

- ☐ 施設数を減らしていくべき
- ☐ 現状維持でよい
- ☐ 施設数を増やしていくべき

- ☐ 分からない
- ☐ その他

Q7. 高齢者福祉施設のあり方について、今後どうすべきだと思いますか。 必須

- ☐ 現状維持でよい（60歳以上が利用できる）
- ☐ 59歳以下でも利用できるようにすべき
- ☐ 分からない
- ☐ その他

Q8. 高齢者福祉施設をどのくらいの頻度で利用していますか。 必須

- ☐ ほぼ毎日 ☐ 週に1・2回程度 ☐ 月に1・2回程度 ☐ 年に数回程度 → Q 9 へ
- ☐ 利用したことがない → Q 1 0 へ

Q9. 利用している方にお尋ねします。（Q8で「利用している」と回答した方）高齢者福祉施設をどのような目的で利用していますか。（複数選択可） 必須

- ☐ 囲碁・将棋
- ☐ カラオケ
- ☐ ダンス・体操
- ☐ 入浴
- ☐ 健康相談
- ☐ マッサージチェアの使用
- ☐ コグニバイク※の使用

☐ コミュニケーションの場

☐ その他

※コグニバイク：自転車運動と脳トレを同時に行える運動機器

Q10. 利用したことがない方にお尋ねします。（Q8で「利用したことがない」と回答した方）

高齢者福祉施設を利用していない理由は何ですか。（複数選択可）

☐ 59歳以下のため、利用対象ではない

☐ 興味がない

☐ 仕事や他の活動をしていて、忙しい

☐ その他

「繊維産業の認知度」についてのアンケート

調査のねらい・・・

一宮市の繊維産業に対する市民の皆さまの認知度を調査し、今後の発信（PR）活動のための検討資料とします。

Q11. 一宮市を中心とする繊維産業の盛んな地域が「尾張」の一字から「尾州（びしゅう）」と呼ばれていることを知っていますか。 必須

☐ 知っている

☐ 知らない

Q12. 尾州ファッションデザインセンター（略称：FDC）を知っていますか。 必須

- ☐ 活動内容まで知っている
- ☐ 名前を聞いたことがある
- ☐ 知らない

Q13. 下記のマークを見たことがありますか。 必須

- ☐ 見たことがあり、意味も知っている
- ☐ 見たことはあるが、意味は知らない
- ☐ 見たことがない



※このマークは「尾州マーク」といい、尾州の「尾」の字をデザイン化して作成したマークです。繊維産業の発信（PR)活動に使用しています。

Q14. 「尾州マーク」が付いた商品を持っていますか。 必須

- ☐ 持っている
- ☐ 持っていない・知らない

Q15. この地域（尾州）の生地で作られた商品（衣類）を購入したいと思いますか。 必須

- ☐ 積極的に購入したい
- ☐ 身近に購入できる場所があれば購入したい
- ☐ 購入したいとは思わない

※通常、売られている服の生産地は服を仕上げる地域（国）が表示され、素材の生産地は表示されません。そこで、尾州産地の素材を表すために、尾州マークを商品に付ける取り組みをしています。

最後にあなた自身についてお尋ねします。

Q16. 性別を教えてください。 必須

- ☐ 男性
- ☐ 女性
- ☐ その他 （「どちらでもない」、「回答しない」を含む）

Q17. 年齢を教えてください。 必須

- ☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代
- ☐ 80代以上

Q18. ご職業を教えてください。 必須

- ☐ 会社員（公務員を含む）
- ☐ 自営業
- ☐ 専業主婦・主夫
- ☐ 学生
- ☐ アルバイト（パートを含む）
- ☐ 無職
- ☐ その他

Q19. お住まいの地区（連区）を教えてください。 必須

_____ ▼

地区が分からない方は、お近くの小学校名を入力してください。

〇〇小学校

0 / 10

第22回 市政アンケート 調査結果報告書

発行／2025年10月

一宮市 総合政策部 広報課

TEL 0586-28-8951 (直通)